

研究課題名	心停止に対するECMOの有用性と予後予測因子に関する検討
実施責任者	所属・職名： 循環器内科 部長
	氏名： 加藤 俊昭
研究の概要	急に心臓の動きが悪くなってしまうたり、止まってしまった患者さんにはECMOという機械を用いて、心臓と肺の動きの補助を行うことがあります。患者さんのより良い予後を得るため、どのような条件で使用するのが適切かについて調査したいと思います。
対象となる個人情報	既往歴、ECMO導入直前の採血結果、原因疾患、心臓が止まってしまった時の心電図波形や目撃者の有無、すぐに心臓マッサージを行ったか、病院に着くまでの時間、病院に着いてからECMOによる補助が始まるまでの時間、ECMOを離脱するまでの時間、ICUの滞在時間、退院できたかどうか、予後はどうかを調べます。
実施の期間	西暦 2003 年 1 月 1 日より
	西暦 2024 年 12 月 31 日まで
研究対象	上記期間に当院でECMOによる治療が行われた患者さんが対象となります。